

## 研究成果報告書

- ・機関及び学部、学科等名 富山高等専門学校 国際ビジネス学科
- ・所属ゼミ 那須野ゼミ
- ・指導教員 那須野育大
- ・代表学生 岩本奈々子
- ・参加学生 ——

### 【研究題目】交通不便地域における高齢者運転免許自主返納支援事業のあり方

#### 1. 課題解決策の要約

本研究では、交通不便地域に住む高齢者へのアンケート調査に基づき、現在富山市において実施されている免許返納支援事業の課題を明らかにする。その意見を踏まえたうえで、免許返納推進に有効な支援事業として、京都府京丹後市の「ささえ合い交通」の事例より、ICT を活用したデマンドタクシー形態での支援を提案する。

#### 2. 調査研究の目的

現在、我が国では、高齢者が当事者となる交通事故が問題視され、免許返納の推進が喫緊の課題となっている。しかし、公共交通機関の整備が不十分な地域では、その後の生活に大きな支障が出るため、容易に車を手放すことができない。富山市においても、市や警察などが様々な支援事業を行っているが、クルマ社会化が深刻なために自主返納は難しい。そこで、本研究では、交通不便地域に住む65歳以上の高齢者の運転免許自主返納の課題とその解決策を明らかにする。具体的には、富山市の小羽・黒瀬谷・福沢において、現在自治体が行っている返納支援事業の浸透状況や要望をアンケート調査し、公共交通機関が未発達な地域における自主返納を促すために、行政が行うべき支援のあり方を提言する。

#### 3. 調査研究の内容

##### 1). 富山市における免許自主返納の現状

富山市の2018年の65歳以上の免許保有者当たりの返納率は、2.5%と非常に低い。この理由としては、交通網の整備が不十分だということが考えられる。富山県は、世帯当たりの自家用車普及台数が非常に高く、2018年は全国平均1.058に対し、全国2位の1.694であった。また、県内における鉄道・軌道・バスの年間利用者の推移も減少傾向にあり、自動車に強く依存している県であるといえる。さらに、2018年の富山市民意識調査結果報告書において、富山市の施策に対する不満として一番割合が高かったのは、「交通体系の整備」で

あった。加えて、市が今後、重点的に取り組むべきだと思う施策についての調査でも、「交通体系の整備」が急務であるとする声が多く上がった。

以上より、富山市は公共交通の整備が不十分で、市民もこれに対し不満を抱いており、免許を返納しづらい環境であるといえる。よって、免許返納を勧めるに際しての課題は、自家用車が無くても生活に大きな支障が出ないように、交通面での手厚い支援を行うことである。

## 2). 富山市における支援事業

現在、富山市において行われている免許自主返納支援事業及び返納後の生活に役立つと考えられる取り組みは、次の4つである

### ① 交通支援券（1万円）の交付（富山市）

満65歳以上で運転免許を全部自主返納した市民を対象に、1人につき1回のみ、交通支援券（1万円分）を交付する。

### ② おでかけ定期券（富山市）

富山市在住の65歳以上の高齢者が市内各地から中心市街地へ出かける際に、公共交通機関を1乗車100円で利用できるICカード。協賛店や市の施設への提示で、商品の割引・進呈や利用料金の割引や全額免除なども受けられる。

### ③ 高齢者運転免許証自主返納サポート活動（富山県警察）

自主返納をした65歳以上の高齢者が、運転経歴証明書の提示により、公共交通機関や施設利用料の割引などの各種生活支援サービスを楽しむことができる。

### ④ コミュニティバス等の運行（富山市）

9つのコミュニティバスと1つのデマンドタクシーを一乗車100円～300円で運行。

## 3) アンケート調査

我々は、富山市小羽・福沢・黒瀬谷にて、各20人ずつ全60人の高齢者に調査を行った。主な調査項目は、①富山市による交通支援券配布、②おでかけ定期券、③運転免許証自主返納サポート活動、④コミュニティバス等、⑤免許返納意向についてである。



第1図 調査を行った地域の様子（1）



第2図 調査を行った地域の様子（2）



第3図 乗客のいないコミュニティバス

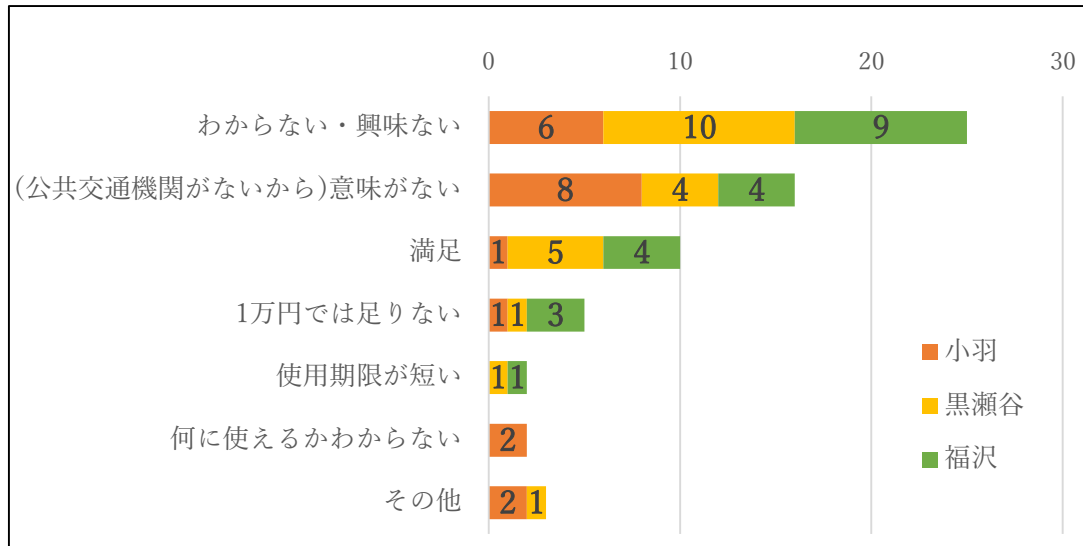


第4図 大沢野シルバータクシー  
(デマンドタクシー)

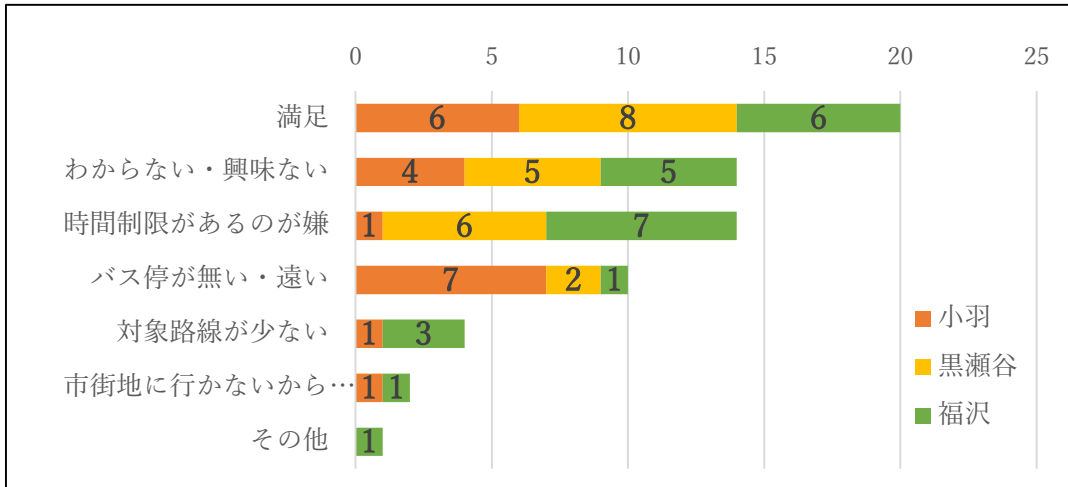
第1表 アンケート調査概要

実施日	性別(人)	年齢層(人)	免許保有状況(人)
2019年11月 4、5日(小羽) 6、8日(黒瀬谷) 9、10日(福沢)	男性 26(43%)	～64歳 6(10%)	保有 46(77%)
	女性 34(57%)	前期高齢者 26(43%)	返納済み 4(6%)
		後期高齢者 28(47%)	未取得 8(13%)
			その他 2(3%)

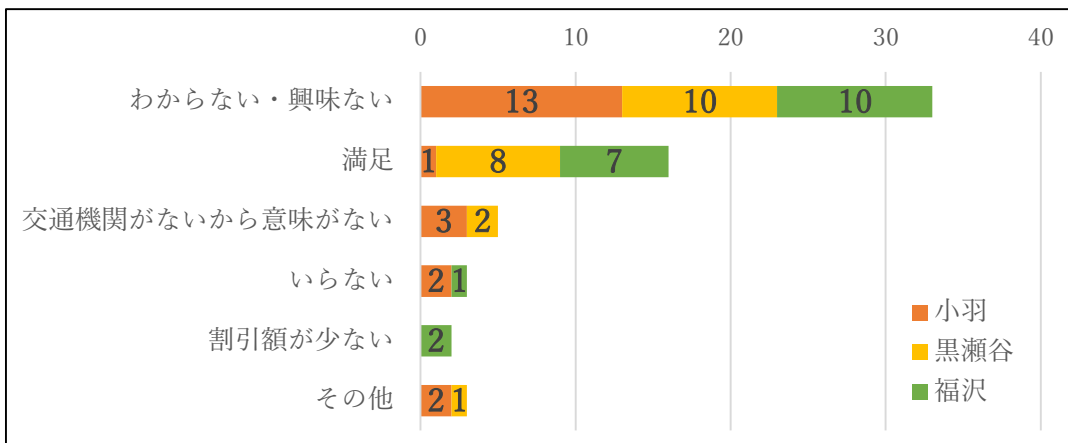
アンケート調査結果



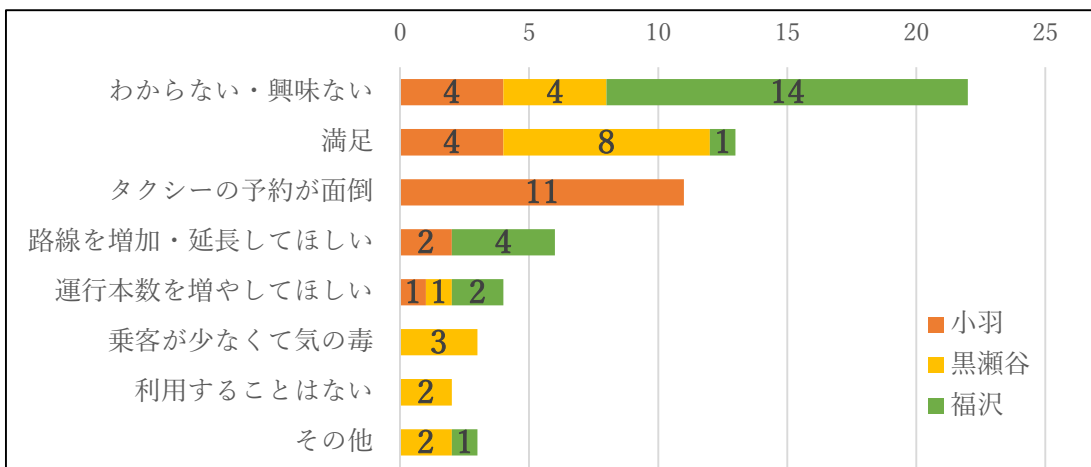
第5図 富山市による交通支援券交付制度についての意見(複数回答可)



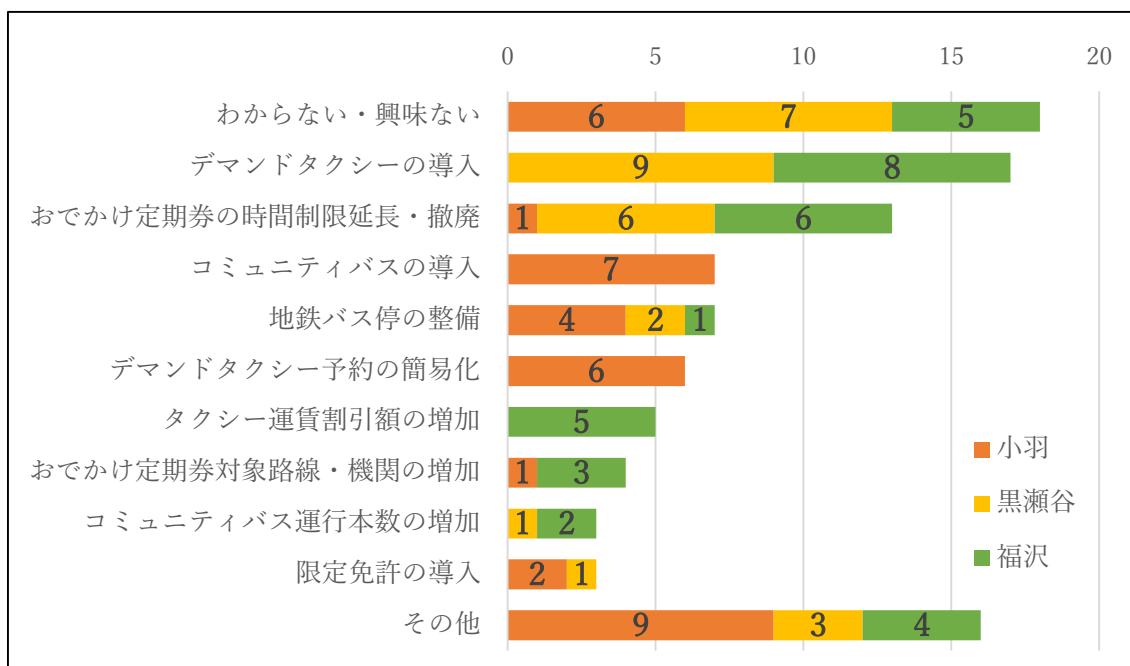
第6図 おでかけ定期券についての意見（複数回答可）



第7図 高齢者運転免許証自主返納サポート活動についての意見（複数回答可）



第8図 コミュニティバス・デマンドタクシーについての意見（複数回答可）



第9図 返納にあたり求める支援・現行制度への改善の要望(複数回答可)

#### 4. 調査研究の成果

##### アンケート結果

- ①富山市では、公共交通機関の運賃支援・割引が積極的に行われているが、これらに対して「意味がない」という声が多く、公共交通機関が利用しにくい環境にいる高齢者にとっては、運賃割引は免許返納に踏み切る要因としてあまり有効とは言えない。
- ②おでかけ定期券の評価は比較的高い。
- ③コミュニティバスが運行している黒瀬谷・福沢では、デマンドタクシーの導入を求める声が多く、デマンドタクシーが運行している小羽では、「前日までの電話予約が面倒」という声や、コミュニティバスの導入を求める声が多い。

高齢者にとって、1回きりの交通支援券の交付や数割程度の運賃割引は魅力的ではないようだが、一方で、おでかけ定期券を高く評価する方は多い。この事業はコンパクトシティ政策の一環で、免許返納推進が主目的ではない。現在、中心市街地まで片道100円で乗車可能な時間は午前9時～午後5時となっている。中心市街地から離れた地域のためにこの時間を延長できれば、利便性は更に高まり、免許返納推進に寄与することも考えられる。

コミュニティバスは、その路線にスーパーや病院がなければ、別の路線または他の公共交通機関に乗り継ぐ必要がある。その場合、ほかの機関との接続を考慮したダイヤ編成が利用者増加や利便性向上につながるだろう。その点については、デマンドタクシーの方が自分の希望する時間に乘れるため、柔軟に対応ができる。しかし、多くの声が上がっているように、予約の簡易化・即日乗車に対応することが現行のデマンドタクシーの課題である。

今回の調査では、後期高齢者の方が全体の47%を占めたが、今後、まだ数回は免許の更新

を考えていると言った方が少なくなかった。また、どの項目も「満足」が多いが、おでかけ定期券を除いては「まあいいんじゃないか」「ないよりはあった方がいい」といったような回答ばかりで、免許返納に対して消極的または批判的な姿勢が目立った。

## 5. 調査研究に基づく提言

### ○提言

交通不便地域においては、デマンドタクシー形態での交通を行うことが重要である。その際には、予約の簡易化や即日乗車への対応が必要であるため、それらへの対応のために、ICTの活用を提案する。

調査より、交通不便地域においては、免許返納後も日常生活に不便が生じないように、交通運賃割引以外の側面からの支援の充実が求められている状況であり、現行の支援とニーズとの間に隔たりがあることが明らかとなった。しかし、バスの本数や路線の増加などは財政面などの点で難しい。そこで、導入・改善を求める声が多かったデマンドタクシーによる交通支援を、利便性向上のため、ICTを活用して行うことが重要であると考えます。

ICTを活用したデマンド交通の事例として、京都府京丹後市丹後町の「ささえ合い交通」がある。これは、住民ボランティアがドライバーとして自分が保有する車を使い、地域住民などを運ぶ公共交通であり、利用者はスマートフォンアプリのUberを用い、ドライバーとのマッチングを行う。スマートフォンになじみのない高齢者に代わり、サポーターが端末を操作して配車を行う制度などにより、高齢者の利用のしやすさを向上させている。また、現行のシステムのように前日に予約をする必要もなく、当日の急な用事にも対応できる。大きく公費に頼らない点などにおいても評価ができるが、導入の際には、運行の規模や、その地域の特徴、地域住民の行動の傾向などをしっかりと捉えることが重要であると考えます。

## 6. 課題解決策の自己評価

アンケート調査では、1人ひとりの高齢者からしっかりと話を聞くことができたことは良かったが、統計データを出すには数が少なかった。また、ICTを活用したデマンド交通を1つの公共交通として確立するにあたっては、協力的なドライバーの確保などの課題があるため、さらに調査・検討を行う必要がある。

### 参考文献

1. 一般財団法人自動車検査登録情報協会  
<https://www.airia.or.jp/publish/statistics/mycar.html> (2019年6月17日)
2. 富山市「平成30年度市民意識調査(本編)」  
<http://www.city.toyama.toyama.jp/kikakukanribu/kikakuchoseika/sogokeikaku/shiminishikichosa.html> (2019年6月18日)
3. 富山市「おでかけ定期券」  
<http://www.city.toyama.toyama.jp/katsuryokutoshisouzoubu/chushinshigaichi/odekaketeikikenjigyo.html> (2019年6月18日)